

GLOBAL INFO

TIA発！ 国際ボランティア情報誌

2011.11.1(季刊) ISSN 0915-1710

NO. 19

「国際の日」関連イベントが開催されました！



講演会①

3年目を迎えた10月1日の「国際の日」。市民の皆さんに国際的な意識を高めてもらうために様々な関連イベントを企画しました。足を運んでいただいた方、そしてイベントにご協力いただいたすべての方にお礼申し上げます。

(構成/塚本江美、佐藤健)

●多文化共生推進講演会「イギリスの多文化に触れる」

10月1日(土)午後、英国コベントリー大学から招待したハリス・バイダー教授による講演会を開催しました。歴史的に多くの移民を受け入れてきた英国の政策と社会の変遷、現政権における多文化主義の解釈や課題などについてお話しいただきました。活発な質疑応答も行われ、英国多文化主義についての造詣を深めました。最後に語られたバイダー教授自身の移民としての経験談は多くの人を元気づけたことと思います。

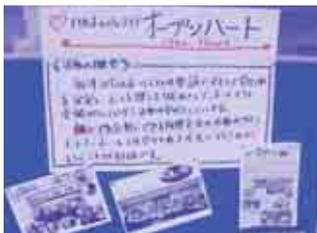
また、講演会場のとよたグローバルスクエアにはTIAのボランティアグループや関連団体の活動を紹介するパネルが展示され、多くの来場者の関心を集めていました。



講演会②

●草の根座談会・交流会

10月1日の講演会后、UR都市機構保見団地集会所でバイダー教授を囲んで草の根座談会・交流会を行いました。日頃より保見地区で外国籍の子どもの支援を行っている活動家や、保見地区に住み、学齢期の子どもを持つ外国籍の保護者をはじめとした、30人が参加。ポルトガル語・スペイン語・英語・日本語が飛び交う中、子どもの教育や就労など身近な話題について、通訳を交えて活発に意見を交換しました。



活動紹介パネル展示

●多文化交流イベント「とよたグローバルプラザ」

10月2日(日)にT-FACE「CITY PLAZA」にて行われました。5団体によるステージでの多文化パフォーマンスのほか、5団体がテントにてエスニックグッズや食品、フェアトレード商品を販売しました。会場には「私の国際」フォトコンテスト全応募作品も展示されました。



草の根座談会



フォトコンテスト作品展示



フォトコンテスト表彰式



プラザステージ:ハワイフラダンス



プラザステージ:
インドネシア民族楽器(アングロン)演奏体験



プラザ出店



プラザステージ:南米フォルクローレ



プラザステージ:イタリアマンドリン



プラザステージ:ブラジルサンバ

日本語教室 お知り合いの外国人住民の方にお知らせ下さい!

●TIA日本語講座

内 容) 有資格者による日本語指導 (開催中、2011年内は受付可能)
日 程) 10月15日～2012年3月17日 毎週土曜日 午前9時半～12時
受講料) 10,000円/期 (テキスト代別、受講開始が遅れても、受講料は引きません)
レベル) 入門～初級 (定員) 各クラス20人程度
次回申込み) 2012年3月下旬

●日本語サロン

内 容) TIAボランティアグループによる受講者のレベルに応じた授業 (開催中)
日 程) 10月12日～2012年3月14日 毎週水曜日 午前10時～12時
受講料) 1,000円/期 (テキスト代別)
レベル) 入門～上級クラス
申込み) 電話で参加の可否をまずお尋ねください。
その他) 小さい子どもさんと一緒でも可

●Alpha日本語教室

内 容) TIAボランティアグループによる受講者のレベルに応じた授業 (開催中で申込み不可)
次期日程) 2012年1月～4月 毎週日曜日 午前10時半～12時半
受講料) 1,500円/期 (テキスト代別)
レベル) 入門～上級クラス
次回申込み) 2012年1月中旬

●日本語教室はじめのいっぽ

内 容) TIAボランティアグループによる授業 (開催中)
日 程) 10月2日～2012年3月25日 毎週日曜日 午後3時～5時
受講料) 1,000円/期 (テキスト代別)
レベル・申込み) 入門～初級レベル 電話にてお問い合わせください。
その他) 日本語を教えるボランティア募集中! 経験は問いません。

●やっぱり!日本語講座

内 容) 日本での日常生活や就職活動に役立つ簡単な日本語 (開催中)
日程・レベル) 10月11日～12月23日 (各クラス全11回)
昼間クラス 午後1時半～3時半
夜間クラス 午後6時半～8時半
(入門クラス/金曜日)
(初級クラス/木曜日)
(中級クラス/火曜日)
次期日程) 2012年1月10日～3月23日
受講料) 無料 (テキスト代別、2,500円程度)
申込み) TIA窓口にて (電話で受講の可否をまずご確認ください)

お知らせ

●ボランティア登録の更新についてお願い

2011年度のボランティア登録の更新を受け付けています。ボランティア登録用紙に必要事項をご記入の上、年間登録料500円を添えてTIA窓口までお越しください。全てのTIAでの活動にはボランティア登録が必要です。

●TIA年末の休館について

12月28日(水)～2012年1月4日(水)の期間、TIAは休館します。

TIA主催事業

●豊田市外国人災害サポートボランティア養成講座受講者募集

内 容) 大規模な災害発生時に、外国人被災者への情報提供や相談業務など通訳・翻訳の分野で活動できるボランティアを養成するための連続講座
対 象) 全3回参加可能で、日本語と外国語 (言語は問いません) でコミュニケーションがとれ、講座修了後「豊田市外国人災害サポートボランティア」として登録・活動できる方
受講料) 無料
定 員) 30人
申込み) 申込用紙をFAX (0565-33-5950) かEメール (tia@hm.aitai.ne.jp) でTIAへ送付。申込用紙はTIA、市政情報コーナー、各支所・交流館で配布、またはTIAホームページ (<http://www.tia.toyota.aichi.jp/>) からダウンロード。締切りは11月24日(木) 必着です。
スケジュール・場所)

第1回 11月26日(土) 午後1時～4時 とよたグローバルスクエア	オリエンテーション 在住外国人に関する基礎知識、豊田市の外国人被災者対応、地震をテーマにしたワークショップなど
第2回 12月3日(土) 午後1時～4時 豊田市役所	外国人対策班の運営(その1) 避難所巡回シミュレーション、翻訳対応など
第3回 12月10日(土) 午後1時～4時 豊田市役所	外国人対策班の運営(その2) 災害時特有の相談・手続きを想定した通訳・相談対応など、修了式

賛助会員制度のご案内

★年会費

個人会員: 一口1,000円 (一口以上)
法人・団体: 一口10,000円 (一口以上)

★入会方法

「①会費の納入」、「②申込み」を併せて行ってください。

①会費の納入

指定口座に会費をお振込みいただくか、TIA窓口にて直接お支払いください。なお、TIAパンフレットに専用振込用紙がはさんであります (豊田信用金庫店舗窓口にて振込手数料無料になります)。

②申込み

TIAパンフレットに入会申込はがきが入っていますので、必要事項をご記入の上、ご投函ください。お手元にパンフレットがない場合はTIA事務局までお問い合わせください。

●賛助いただき、ありがとうございました!

(法人・団体会員のみ、受付順: 7月～9月末受付分)

韓国民団豊田支部、豊田信用金庫、(株)豊田スタジアム、(財)日本国際協力センター中部支所、東豊工業(株)、学校法人安城学園、トヨタ自動車労働組合、(株)三州足助公社、(株)香恋の里、(株)モダン装美、豊田まちづくり(株)、全トヨタ労働組合連合会、(株)ホテル豊田キャッスル、豊田化学工業(株)、(株)どんぐりの里いなぶ、松井建設工業(株)、西三北地区校長会、豊田ホテル旅館組合、豊田商工会議所、アイシン精機(株)、ひまわりネットワーク(株)

ナショナルデー

日曜日 自国の文化を紹介、各国の方と交流するナショナルデーを開催しています。自国をご紹介していただける方も募集中です!

時 間) 午後2時～3時

参加費) 無料

今後の予定) 12月4日 パプアニューギニア

「この夏のTIA」

ホームステイなどTIAの事業が活発になる「いつもの夏」。しかし、今年は東日本大震災後初めての「特別な夏」でもありました。この夏のTIAでの事業を振り返ります。(構成/塚本江美、白井彩絵、斎藤浩美)

○デトロイト市交換学生とWCIの青年の受入れ

豊田市の姉妹都市であるデトロイト市(アメリカ合衆国)から学生3人を含む5人の派遣団と非営利の体験型国際教育団体「ワールド キャンパス インターナショナル(World Campus International)」の青年18人を受け入れました。

【デトロイト】デトロイト市交換学生受入事業は、両市の青少年との相互理解と友好親善を深めるとともに、国際的視野を持った市民の育成を図る目的で1965年(昭和40年)に始まり、今回で21回目を迎えました。受入期間は7月19日(火)～8月3日(水)で、ホームステイを経験し、市長表敬をはじめとした市内でのプログラム、2泊3日の京都・大阪・奈良への訪問など、充実した16日間を過ごし、豊田市民との交流を深めました。

【WCI】WCIは国際的・多文化体験を求めている若者を世界中から集め、日本を訪問し、多様な活動や交流を行うことで、国際的な視野を持ち、表現、行動できるような人材を育成しています。豊田市には8月6日(土)～12日(金)の間滞在しました。ホームステイをしながら、足助地区での農業体験や、TIAボランティアグループ「オープンハート」が中心となって行ったイベント「応援しよう!世界のひとと復興支援!」を通して市民と交流しました。このイベントでの売上は東日本大震災の被災地へ義援金として寄付されました。



デトロイト:ホストファミリー対面式



デトロイト:日本文化体験



WCI:ホストファミリー対面式



WCI:交流イベント

○夏の親子国際理解教育セミナー

「“食べる”から世界が見える 地球の食卓ワークショップ」

今回のテーマは“食から見える世界”。世界の家族とその1週間分の食料を並べ、1枚の写真に記録された強烈なインパクトを持つ写真集『地球の食卓』(2006年TOTO出版)をもとに作られた写真教材を使ったワークショップを7月23日(土)に行いました。



“コミュニケーション”について考えるワークショップ



どこの国の家族かな? 1週間でこんなに食べてるんだ!

世界の食文化の多様さや日本の食糧自給率の低さがある一方、世界の食糧援助の量よりも日本で捨てられている量の方が多いという現状など、参加者の皆さんは“食べる”という行為を通して自分と世界との深いつながりを実感していました。

ワークショップで使った教材はTIAでも貸し出しています。総合的な学習の時間や子ども会など地域の活動で取り入れてみたい方はぜひご連絡下さい。

○トヨタ自動車の休日シフトとボランティア活動

7月から9月まで、夏季の電力需要抑制対応のためトヨタ自動車関連の企業が土・日曜日操業となった関係で、TIAボランティアグループの活動にも、少なからず影響が出ました。

活動日が日曜日のAlpha日本語教室にはトヨタ自動車関連の企業に勤務しているボランティアや受講生も多く、活動が成り立たず、3か月間の活動休止となりました。

有志で、休日となった木曜日や金曜日の夜に活動を続けていたボランティアや受講生もいましたが、せっかくの日本語学習の機会が中断してしまうのは残念でした。

○「私の国際」フォトコンテスト (3ページから続き)

「これぞ国際！」をテーマに、若者を対象にした写真のコンテストには93点もの力作が揃いました。豊田市での日常生活を外国人市民として見つめたもの、海外でのホームステイ体験など、「国際」といってもその表現は様々。「写真とは「真実を写すもの」」これは選考委員を務めた写真家の方のコメントです。一人ひとりが捉えた国際の風景、それは私たちと世界のつながりの深さを改めて感じさせてくれるものとなりました。

<入賞者> (※敬称略)

最優秀賞受賞者

1) 中・高生の部 成田タチアニ (国籍：ブラジル)

2) 一般の部 泉川英之 (国籍：日本)

優秀賞受賞者 (各部門1編)

1) 中・高学生の部 柳澤圭哉 (国籍：日本)

2) 一般の部 田中極子 (国籍：日本)



中高生の部最優秀賞:成田タチアニさん
「バスケット部の友だち」



一般の部最優秀賞:泉川英之さん
「はじめての国際交流!？」

多文化の窓

MEET THE WORLD

先生に聞きました



今回はTIAでポルトガル語入門講座を担当している金田エリザ先生にお話を聞きました。

工夫を凝らしたオリジナルのテキストや、教室をフルに使った動きのある授業で定評のあるエリザ

さんは、イグアスの滝から車で4時間程の所にあるブラジルはパラナ州の出身です。94年から一年間日本へ留学、いったん帰国した後、97年に再び来日し、その後は母語を活かしてずっと日本で仕事をしています。2002年からは保見中学校に日本語指導員として常駐し、日々ブラジル人や日本人の中学生と向かい合っています。

エリザさんに日本の中学生の印象を尋ねたところ、「最初は少し距離を置いているように感じるが、親しくなると人懐っこい。もっとスキンシップがあってもよいのではないか」とのこと。

国籍の違う人同士がうまく共存していくコツは案外スキンシップにあるのかもしれませんが。

ブラジル人市民と日本社会の架け橋として地域でも欠かせない存在のエリザさんですが、いずれは両親の住むブラジルに戻ろうと思っているそうです。

そんなエリザさんに好きなポルトガル語の言葉を教えてもらいました。

“^{アベンソアド}Abençoado ^{セラス}será ^{アウ}ao ^{エントラレス}entrarés, ^{イー}e ^{アベンソアド}abençoado ^{セラス}serás ^{アウ}ao ^{サイレス}saires.”

「入る時に祝福があるように、出る時にも祝福があるように。」
(申命記28:6)

これは、物事がくじけず、はじめから終わりまでずっとうまくいくようにという聖書のことばだそうです。「語学の勉強にも言えますね」とエリザさん。これからもよろしくお願いします。

(構成/木下絵美)

賛助会員紹介

TIAは、本年4月の公益法人への移行を契機として賛助会員制度を開始しました。初年度にもかかわらず、多くの皆さんにご加入いただいています。このコーナーでは法人・団体の会員の皆さんをご紹介します。初回は「オイスカ豊田推進協議会」さんです。

オイスカ豊田推進協議会(光岡保之会長)は1985年にオイスカ中部日本研修センターが豊田市勘八町に移転したのをきっかけに作られた市民団体です。センターで行われる海外視察旅行やファミリーデー等の交流イベントに参画し、センターを支えています。またセンターに滞在する各国からの研修生との交流を行うこともあり、最近ではインドネシア、フィリピンから来た研修生と料理交流会を行いました。

センター職員でもあり、協議会事務局を担当する安東さんに



協議会事務局の安東氏

最近ご苦労されていることをお聞きました。

「JICA(独立行政法人国際協力機構)からの業務委託の関係でアフリカ諸国の研修生も受け入れるようになりました。彼らは母国では国家公務員等でプライドも高く、アジア諸国のオイスカ研修センターからの生え抜きの研修生たちとかなり考え方が異なります。農業研修中の双方の研修生のとりまとめに苦労していますよ」と苦笑い。勘八町でそんな国際的葛藤があるとは意外なお話でした。(構成/佐藤健)

編集後記

賛助会員制度発足後、様々な団体に制度の加入をお願いしてまいりました。多くの皆さまからご支援をいただく一方、残念ながら、まだまだTIAの活動が広く浸透していないことも痛感しました。10月からは事業所を順次訪問させていただきます。この制度が単なる寄付金集めではなく、多くの皆さまとTIAをつなぐ制度となるように努めてまいります。何とぞよろしくお願い申し上げます。(古)

TIA(産業文化センター3F)

2011年11月1日発行(3,000部季刊)
編集・発行 公益財団法人豊田市国際交流協会(TIA)
〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3F
TEL(0565)33-5931 FAX(0565)33-5950
E-mail:tia@hm.aitai.ne.jp(月曜休館)
[ホームページ] http://www.tia.toyota.aichi.jp/

国籍	人数	割合(%)
ブラジル	6,152	43.6
中国	2,879	20.4
韓国又は朝鮮	1,431	10.1
フィリピン	1,300	9.2
ペルー	694	4.9
タイ	346	2.5
ベトナム	244	1.7
インドネシア	223	1.6
その他66カ国	835	5.9
総数(74カ国)	14,104	100
豊田市総人口	423,183	
外国人登録者数の割合(%)		3.33

2011年10月1日現在豊田市調べ